



で協力、ありがとうございました！

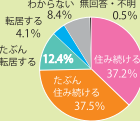
洋光台に住み続けたい！

評価の高い項目は…

昨年7月から8月にかけて洋光台地区全域に約10,800票を配布をした「洋光台まちどおしアンケート」は、1,723票(約16%)の回答を頂き、現在、分析を進めているところです。

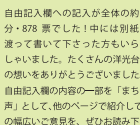
その中から、このウェブサイトでは、地区全体の集計結果から、いくつかの特徴ある結果に加え、年代別のプロフィール・まちの評価・まちの声を紹介します。

集計・分析結果については、今後の洋光台のまちづくりに活かしていきます。



【問：洋光台に住み続けたいですか？】

まちへの想いがいっぱい！



現住者の居住意向については、「住み続ける」と「たぶん住み続ける」を合わせた約75%、回答者の3/4が「洋光台に住み続けたい」と思っていることが分かってきました。

洋光台の7つの地域環境のなかでも評価が高い項目は「安心・安全環境」、次いで「街並み・自然環境」でした。更に細かい分類では右の項目の評価が高くなっています。



★他の項目の結果については、都市機構ホームページで公開しています！

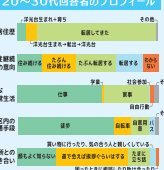
洋光台のまちと暮らしの満足度は…



20～30代のアンケート回答者は全体の12.2%、203人でした。

※「満足」項目に「現在の生活内容に満足している」と「満足しているが、もう少し改善してほしい」との回答を合計しました。

20～30代回答者のプロフィール



安全・安心環境 67.5点

街並み・自然環境 61.9点

子育て環境 54.9点

高齢者の環境 45.3点

コミュニティ環境 50.1点

街の賑わい・利便性 37.3点

まちの評価

20代 30代

安全・安心環境 67.5点

街並み・自然環境 61.9点

子育て環境 54.9点

高齢者の環境 45.3点

コミュニティ環境 50.1点

街の賑わい・利便性 37.3点

まちの評価

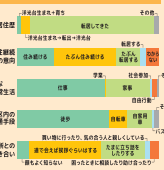
洋光台のまちと暮らしの満足度は…



40～50代のアンケート回答者は全体の29.7%、495人でした。

※「満足」項目に「現在の生活内容に満足している」と「満足しているが、もう少し改善してほしい」との回答を合計しました。

40～50代回答者のプロフィール



安全・安心環境 71.4点

街並み・自然環境 64.9点

子育て環境 53.5点

高齢者の環境 45.3点

コミュニティ環境 50.9点

街の賑わい・利便性 39.7点

まちの評価

40代 50代

安全・安心環境 71.4点

街並み・自然環境 64.9点

子育て環境 53.5点

高齢者の環境 45.3点

コミュニティ環境 50.9点

街の賑わい・利便性 39.7点

まちの評価

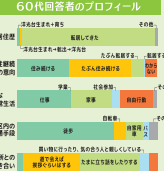
洋光台のまちと暮らしの満足度は…



60代のアンケート回答者は全体の20.5%、342人でした。

※「満足」項目に「現在の生活内容に満足している」と「満足しているが、もう少し改善してほしい」との回答を合計しました。

60代回答者のプロフィール



安全・安心環境 74.9点

街並み・自然環境 66.3点

子育て環境 53.8点

高齢者の環境 48.2点

コミュニティ環境 50.9点

街の賑わい・利便性 45.9点

まちの評価

60代

安全・安心環境 74.9点

街並み・自然環境 66.3点

子育て環境 53.8点

高齢者の環境 48.2点

コミュニティ環境 50.9点

街の賑わい・利便性 45.9点

まちの評価

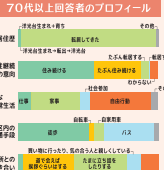
洋光台のまちと暮らしの満足度は…



70代以上のアンケート回答者は全体の37.5%、625人でした。

※「満足」項目に「現在の生活内容に満足している」と「満足しているが、もう少し改善してほしい」との回答を合計しました。

70代以上回答者のプロフィール



安全・安心環境 75.6点

街並み・自然環境 68.7点

子育て環境 51.3点

高齢者の環境 51.6点

コミュニティ環境 52.6点

街の賑わい・利便性 48.0点

まちの評価

70代以上

安全・安心環境 75.6点

街並み・自然環境 68.7点

子育て環境 51.3点

高齢者の環境 51.6点

コミュニティ環境 52.6点

街の賑わい・利便性 48.0点

まちの評価

エリア会議等での約2年間の議論を経て、いよいよ洋光台地区の再生・活性化が始まります。

第一弾として、建築家隈研吾氏を「デザインアドバイザー」に迎え、洋光台地区の「顔」となる「R洋光台駅前の洋光台中央団地内広場（通称：サンモール洋光台駅前広場）の改修基本検討に着手、2015年（平成27年）中の着工を目標に検討を進めています。

これまで、ワークショップ・まちづくりアンケート等を通じて、地元の方から地元が求める広場の将来像を多くいただいております。これらを踏まえ、隈研吾氏が導き出したデザインコンセプトは「街の縁側。このデザインコンセプトは広場改修のみならず、洋光台地区の再生・活性化に資する様々な取組に繋がっていきます。

洋光台の広場を西洋的な意味でのPLAZAにしたいと考えています。PLAZAにはどこか、かくれて開いたイメージがあります。重たい建築に囲まれた、閉じた外部空間というニュアンスがあります。洋光台の広場で僕らが目指したものは「街の縁側」のような空間です。街と外部とをつなぐ場所であり、誰もが気楽に腰かけている場所。そして洋光台の人にとっては懐かしくて、ここに帰ってくると「家に帰ってきたな！！」とちょっと、ほろっとくる空間。そういうような新しくて懐かしい外部空間をデザインしようと考えました。

デザインコンセプトは「街の縁側」



（上）広場改修後のイメージ（右） 現在の駅前広場

